

# 新基地建設反対名護共同センターニュース

## なくそう！日米軍事同盟・米軍基地 「2019 日本平和大会 in 沖縄」に 1100 人参加

「なくそう！日米軍事同盟・米軍基地」をスローガンに日本平和大会（主催・実行委員会）が8、9日沖縄県内各地で開催され、県内と全国から1100人が参加しました。8日の開会集会（写真右下）では、玉城デニー知事や山川仁豊見城市長、赤嶺政賢衆院議員などオール沖縄の国会議員が連帯挨拶を行いました。デニー知事は「政府と対話の続け、県民の民意を尊重し、辺野古新基地断念と普天間基地の閉鎖・返還を求めていきます」と決意を表明しました。



### 名護民商 照屋義実氏招き「民商塾」

名護民商は9日、「第3回民商塾」でオール沖縄会議共同代表で県政策参与の照屋義実氏（写真右）の講演会を開催、約50人が参加しました。照屋氏は県内中堅建設業・照正組の会長で県建設業協会会長や県商工会連合会会長を歴任しています。

「どんな境遇でも正しいことを貫くこと」  
照屋氏は「人生・商売・沖縄」と題し、約90分にわたり縦横に語りました。「若い商売人へのアドバイスは？」との質問に答え「生き方が大事だ。どんな境遇の中でも正しいと思ったことを貫き、曲がったことはしない、という信念を持つこと」と応えました。ある参加者は「沖縄経済人の矜持」を垣間見て感動しました」と話していました。



### 特別企画に稲嶺前名護市長が参加

9日那覇市内で開かれた特別企画「辺野古新基地阻止・普天間基地撤去」の分科会には、稲嶺進前名護市長も参加しました。稲嶺氏は「辺野古埋め立ては、浅瀬部分だけで全体の2%に過ぎない。これからでも引き返せる。あきらめなければ真実はず勝利する」と強調しました。特別企画では、加藤裕弁護士と中村司県統一連代表幹事もたかひの展望を示し、参加者に勇気を与えました。



基地反対・平和・人権を求め運動を交流

## 「美ら海辺野古」No.20 発売中

「市民と野党の共闘」で野党連立政権を  
DVD「美ら海辺野古」シリーズのNo.20を好評発売中です。民意を無視しての辺野古新基地の強行、宮古、八重山への自衛隊基地建設。新基地は絶対に許さない！「市民と野党の共闘」で安倍政権を打倒し、野党連立政権を樹立すれば、新基地も中止させることができる。県民の決意が詰まったDVDです。映像22分（上映権付）、頒価1000円（送料込）学習会などでご活用ください。お申し込みは、  
**新基地建設反対名護共同センターへ**  
〒905-0011 名護市宮里 447-20 丸平第2アパート 102  
☎0980-54-8555 FAX0980-54-8556  
Eメール nago.kyodoc@bird.ocn.ne.jp



### 第21回満月まつり開く

今年も「満月まつり」が9日夜、同実行委員会主催で名護市瀬嵩の浜で開かれました。150人ほどの市民が集まり、歌や音楽、フラダンスなど踊りを楽しみ、「宝の海・大浦湾を守ろう！」と誓い合いました。

